

予算決算特別委員会報告

平成25年度

下仁田町一般会計補正予算について

【歳入】

Q 財政調整基金1, 565万円を繰り入れて
いるが充当先事業はど
こか。

A 財政調整基金は、一
般財源ですので、歳出
から歳入等特定財源を
差し引き、不足分を基
金を取り崩し充当して
おります。特定事業へ
の充当ではなく広く全
体の事業に充当してお
ります。

【歳出】

Q 住民センター建設事
業について。

A 緑ヶ丘区公会堂トイ
レの水洗化改修工事の
補助金です。



緑ヶ丘公会堂

Q 出張所費の財源更正
について。

A 特定財源である戸籍
等の発行手数料の余剰
分を西牧出張所費に充
当したいとするもので
す。

Q 交通安全対策費の減
額理由について。

A 交通指導隊員の減に
よるものです。現在隊
員11名で、年に30日程
度の出勤。報酬は、隊
長14万円、隊員10万円
です。報酬の見直しは
考えていない。

Q 児童福祉総務費 児
童手当の説明を。

A 支給人数の増による
ものです。

Q 出生の増か。

A 出生のみではなく転
出、転入等の人口の異
動です。

Q 額は。

A 0歳から3歳の誕生
月まで、15,000
円。3歳以上小学校修
了までの第1子、2子
は、10,000円。
3歳以上小学校修了ま
での第3子以降は、1
5,000円。中学生
は全て、10,000
円です。0歳児以上中
学校修了までの特例給
付は、5,000円で
す。

Q 保健衛生総務費委託
料について、減額に
なっているが、検診を
する人が年々減ってい
るといふことか。

A 後期高齢検診につい
ては、受診者が688
人で実績に伴う減額で
す。75歳以上が対象で、
年々高齢化が進み、会
場に来られない人が増
えているのではないかと
思われます。

Q 保健予防費委託料の

減額理由については。

A 子宮頸がんの積極的
勧奨を控えるという国
の方針が出たために、
その後の接種者が1名
で約70万円の減額。ポ
リオについては、保護
者の意向で、四種混合
を接種する児が多いた
め約60万円の減額。ま
た、日本脳炎について
は、個別接種を予定し
ていましたが、集団接
種になったため約10
0万円の減となっております。

Q 子宮頸がんの予防接
種は、今後どうなるの
か。

A 国の方針が変わるま
で、積極的勧奨は控え
希望者には受けていた
だきます。

Q 農業総務費 生活改
善センター運営費増の
内容は。

A 小坂生活改善セン
ター浄化槽漏水補修工
事費です。

Q 管理について今後地
区では受けられないと